



芳香発散技術

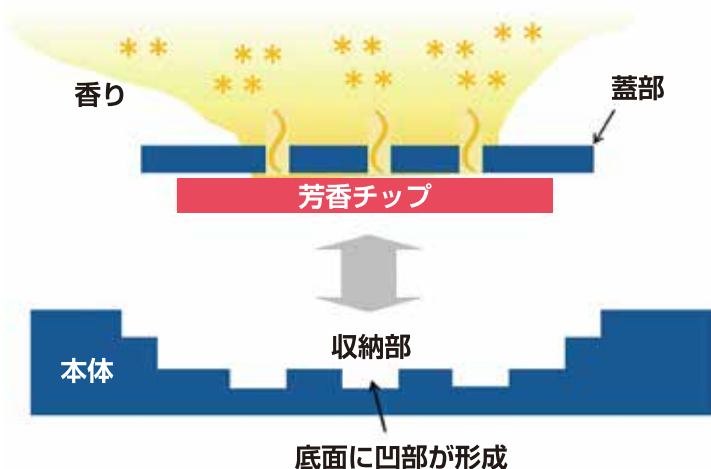
富士通株式会社

特許番号:第5595698号

発明の名称:芳香発散装置

特許技術の概要

小物やアクセサリ等に香りをつける技術。多孔質素材のフレグランスチップを収納する部分とフタ部分があり、チップを着脱可能にすることにより、簡単に香りを交換することが可能。チップは、多孔質素材であれば、セラミック、ウレタン等、様々な素材で利用可能(大きさや厚み、形状に制限はない)。香りだけでなく、消臭を目的としたものでも良い。また、熱源やファンを追加して、積極的に香りを発散させる仕組みを設けてもよい。



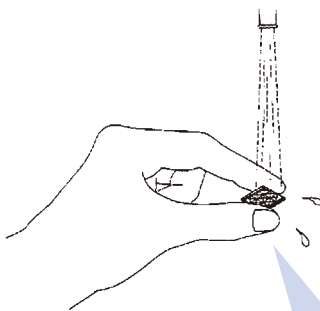
フレグランスピース



裏面

フレグランスチップ

吸収性・耐腐食性・耐薬品性に優れた多孔質セラミック製。



チップは取り外して、水洗い可能。簡単に違う香りにすることができます。

応用例・活用アイデア

○フレグランスチップと、収納部とフタの構造となっていれば、搭載するものに制限はない。名刺入れに入れて香りをつけるフレグランスカード、フレグランスチップを搭載したスマホカバーなどが、すでに商品化。